

保健福祉文教委員会

送付 17 - 9

子ども医療費助成制度の対象を、小・中学生まで拡充する  
ことを実現するための陳情書

受付年月日

平成 17 年 9 月 20 日

陳 情 者

千代田区内神田 1 - 17 - 12

千代田子ども医療費ネットワーク

代表 都築 牧

# 陳 情 書

( 陳情の要旨 )

一、 幼児医療費助成制度を拡充し、小・中学生まで通院・入院とも適用して下さい。

( 陳情の趣旨 )

千代田区では、乳幼児医療費助成制度を早期から就学前まで実施頂いており、子どもを育てる親として、とても心強く心より感謝しております。

日々健康に留意しても、小・中学生は、いつ何時、病気やけがになるかわかりません。病気にかかっても窓口負担が高ければ、今後の学費やその他の経費などを気にして財布のひもは堅くなり、受診を躊躇するのが本音です。医療機関へのアクセスを躊躇させない医療費助成制度は、優れた少子化対策の施策ではないでしょうか。

東京都内では23区のうち12の区で小学生以上の子どもへの医療費助成制度(今後の検討を含む)が広がっております。この動きは、この制度が必要性の高い少子化対策であることを物語っていると思います。

千代田区民・保護者の切実な願いを御理解頂き、一日も早く、乳幼児医療費助成制度の対象年齢の拡充をして頂くことを強く望みます。

2005年9月12日

千代田区議会議長 殿